

新医学系指针对応「情報公開文書」

成長期の骨発達の評価と骨発達の関連因子に関する研究

－中学生を対象にした縦断的研究－

1. 研究の対象

- ・県内の中学校のうち、学校長の許可が得られた中学校に在籍する中学1年生、2年生、3年生とする。
- ・生徒、家族に説明書を用いて説明し、同意が得られた生徒を対象とする。

2. 研究目的・方法

1) 研究目的

成長期における骨成長の発達段階を、超音波診断装置を用いて客観的に評価し、運動器障害・疾患の好発時期を予測する。また、骨成長の関連因子を明らかにする。

2) 研究方法

調査期間：平成27年12月～平成31年3月

調査方法：

- (1) 身長・体重測定
- (2) 質問紙調査
- (3) 視診(歩行、足踏み、片脚立ち、しゃがみ込み、両腕の挙げ下ろし、両腕の曲げ伸ばし、前屈、後屈)
- (4) 触診(質問紙で痛みがある部位および脛骨粗面部)
- (5) 超音波検査(脛骨粗面部)

3. 研究に用いる試料・情報の種類

骨、関節の痛みの有無、これまでの骨関節の傷害や治療の状況、スポーツの経験、しゃがみ込みなど関節機能障害の有無、脛骨粗面部の圧痛の有無、脛骨粗面部の超音波画像による脛骨の発達段階等

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

研究責任者

〒010-8543 秋田市本道1-1-1 TEL 018-884-6521

秋田大学大学院医学系研究科 保健学専攻 母子看護学講座 大高麻衣子

以上